

いとらら通信

(社福) みんなでいきる
障害福祉事業部りとらら
発行日：2020年2月

厳しい寒さが続いています、皆さんいかがお過ごしでしょうか。今の時期はインフルエンザが流行していますので、くれぐれも体調管理にはお気をつけください。それでは2月号をご覧ください！



冬の思い出フォトアルバム

放課後デイサービスもーと

クリスマスには自分で盛りつけたパフェを食べました。大好きなお菓子たちを目の前にみんなニコニコ笑顔になりました。



お正月遊びにかるたも楽しめました。よく聞いて、よく見て探す。取れた時には嬉しい笑顔があふれてました。何枚とれたかな～？

お正月には“宿題を頑張る”、“アンパンマンに会いたい！”など、今年の抱負だるま”を工作し、もーと入口に飾りました。



放課後デイサービスここ

えちごトキめき鉄道の運転センターへ伺い、「雪月花」の見学をさせていただきました。実際に車内へ上がらせてもらい、車掌さんや整備士さんにお話を聞き、新しい発見や鉄道のことを学ぶ良い機会になりました。



オリジナル年賀状をつくりました。好きなシールやスタンプでデコレーションをしたり、2020年の抱負を書いたり、素敵な年賀状がたくさんできました。



新年最初の外出はみんなで初詣に行ってきました。今年一年、ご利用いただいている皆様が健康で過ごせますようお願い、手を合わせてきました。



放課後デイサービスららん



新年は「福笑い大会」でスタート！完成した顔を見て、みんなでたくさん笑いました(*´艸`)



クリスマスパーティーが行われました！当日はサンタさんも遊びに来てくれました(^_^)



電車に乗って、善行寺にお出掛け！お参りの後は、長野の美味しい物も味わってきました(^_^)

生活介護きら



「世界に1つだけのクリスマスリース♪」クリスマス会でオリジナルのリースを作りました♪

「新春きら書初め大会！」個性あふれる作品がたくさんできました(^_^)☆



「今年も笑顔あふれる一年になりますように」八坂神社へ初詣に行ってきました☆



生活介護とも

冬の定番☆
あたたかな鍋！！
皆さんで美味しい鶏鍋を調理して味わいました(^_^)



粉をこねて、まるく丸めておもちづくり！！皆さんで楽しみながら調理出来ました(^_^)



「新年イベント～書初め～」新年の目標や、好きなキャラクターやアニメなどを書きました！！



「ルー エッセイ」



「あなたのかなえたい夢は」

私の叶えたい夢、それはカナダに行くことです。そう考え始めたのは私が中学生のころ、古生物にハマったのがきっかけでした。様々な種類がいる古生物の中でも、約5億年前のカンブリア紀という時代に生息していたとされるアノマロカリスが大好きで、大人になった今でも本を買い集める始末です。奇妙なエビとも称されるアノマロカリスですが、私はすべてが魅力に思えて仕方がありません。そのアノマロカリスの化石はカナダのロッキー山脈から産出されており、現地の博物館に行ってみよう！とずっと思っていました。アノマロカリスに恋をしてから約10年、熱は増していくばかり……。貯金をして、35歳までには行きたいと画策しております。

ららん 小山実季

次回のテーマ「好きなお寿司ネタは？」

「冬といたらコレ！」



私の冬と言いましたら、冬のアウトドアアクティビティ！

西洋のかんじき、自慢のMSRを履いて雪山ハイキングを楽しむスノーシューです。アウトドアビギナーでも誰もが気軽に楽しめる、そんなスノーシューが大好きでここ10年間、森・山間部・ブナ美林の大雪原を歩いています。

積もったばかりの雪は真綿のようで雲の上を歩いている様です。時にはうさぎや数頭のシカと遭遇したり、野生動物の足あとを見つけてはトレースします。雪の上に大の字になり青い空をながめ、雪を沸かし白銀の景色を見ながらホットコーヒー、最高に美味しいです。

ふぁみりあ 田村久美子

次回のテーマ「あなたにとっての生きがいとは」

～法人内研修について～

社会福祉法人みんなでききで行われている研修について紹介します。

1月9日(木)に入職3年目の高齢・児童・障害分野の職員を対象に、フォローアップ研修が行われました。アイスブレイクとして水平思考ゲーム体験し、午前中はそれぞれの事業部での気づきや課題について話し合い、日々の業務の振り返りを行いました。午後からは障害のある方の就労支援の映画を見たり、各事業部の特徴を伝える演習を行いました。

普段の現場支援で感じている思いを同じ経験年数の職員同士で共有することが出来たり、これからの目標や、組織の一員としての役割を再認識することが出来る有意義な時間となりました。



ふくしのしごとについてみて

短期入所ぶあん 奥田弥生

皆さんこんにちは。短期入所ぶあんの奥田です。今年度入職した新参加者(?)ですが、今後とも宜しくお願いします。

さて、今回ありがたいことにコラムの依頼を頂いたのですが、いざ振られてみると何を書いているのかと悩んでしまいました。そんな時、ふと頭に浮かんだのは「そもそもなんで私はこの仕事に就いているのだろう…」という事だったので、思いつくままに書いて掘り下げてみたいと思います。

私はもともと思春期の心のケアや心理セラピーに興味があり、東北地方のとある福祉系大学で精神福祉や心理学を専攻していました。当時(といっても10年前)私が暮らしていた地域は、「精神薄弱者支援施設」「盲人専用信号」といった看板がぼつぼつとあるような場所で、正直な話「なんだか怖い」と感じていました(授業でも「知的障害がある人は理解力が乏しい」「自閉症は目が合わない、コミュニケーションが取れない」という文面だけでしか学べていなかったのもあります)。当時の私は人を見た時に「この人は障害者か、そうでないか」と強く意識をしていたのかもしれませんが、また、地域福祉は前述の支援施設や授産施設の文字イメージが強く、全く未知の世界で興味もありませんでした。

4年生の時に精神保健福祉士として病院のワーカーや心理カウンセラーとして働いてみたいなあと思い、山間にある大きな精神科病院と隣接の通所施設で実習をしました。字面での診断名や特性しか知らない私には実習で起きること、そこで出会う人たちがとにかく刺激的だったのを今でも覚えています。利用者は精神障害、知的障害、認知症様々な状態の方がいるのですが、一人ひとりが、それぞれが違う考え方をし、相性もあり、歩んできた過去があることを知りました。私が怖いと感じていた「知的障害者」も同じでした。そして「この人たちは『障害者』ではなく、それぞれ違う個性や価値観を持ち合わせる人間である」ということを実感すると共に、地域でそのような方たちが「障害者」というレッテルを貼られているが故に、私たちと同じように自由な選択をして過ごすことが難しい現実がある事にやるせなくなりました。そして、自分が「知的障害者(と決めていた人)」に対して得体的に接する気持ちを抱き、レッテルを貼る側にいた事に気づき、情けなくなりました。この気持ちが地域福祉に興味を持った一歩です。

それから色々あって地元に戻る決断をしたときに、障害福祉の仕事に飛び込みたいと決意しました。「どうせ飛び込むなら『なんか楽しそうなこと』をしているところ。まったく知らない自閉症や身体障害をもった人と関わるところ」という漠然としたイメージだけで地域の事業所を探していたところ、当時の社会福祉法人りとるらいふを見つけました。その時は勢いで「どんな人がいるのかわからないけれどキャンプとか楽しそうだし、ボランティアも募っているし、就活を兼ねて行ってみよう」と行きました。それは忘れもしない余暇支援の「なちゅら」です。来ていたのは、これまで自分があまりあったことの無い、会話が出来ない方や車椅子に乗った方。部屋の隅で座っている方も居ました。どうにでもなれ～!と思って飛び込んでみると、教科書に書いてあるようなイメージはどこに行ったのか。それぞれのルールがあり世界があり、人と関わるのが好きな人たちばかり。職員さんもボランティアさんもその方のルールを受け入れて笑っている。何だかわからないけどワクワクする!ドキドキする!それぞれの「当たり前」がここにあって、それをみんなで分かち合う。知ろうとする。居心地がいい。こんな世界があることに感動し、私の好奇心はどんどん膨らみ入社を決意したのであります。その後、一度りとるらいふを離れ、高齢福祉の仕事を経験させて頂き、また縁あって今こうしています……。

ここまで振り返ってみて、改めて感じることは「ふくしの仕事」というのは赤の他人、その家族の人生に寄り添うことのできる尊い仕事であるということです。それが故に非常に責任が重く、対象者、家族に寄り添うことで知る苦悩、自分の枠では理解できない、その人の「あたり前のこと」への困惑もあるのだとも感じます。逆に言えば、自分にはない価値観に出会い、そこで意思疎通できた時の喜び、楽しさがあるのだと思います。

初めてボランティアに出た時に感じた職員と利用者との楽しそうな空気と居心地のいい雰囲気、私がふくしの仕事を続けるうえで大切にしている事です。居心地のいい雰囲気とは、「誰もが自分らしくしていいOK」な事だと考えます。自分も他人もそれぞれでOKという事を感じられれば、上記のような苦悩や困惑も少し和らぐような気がしています。何かしらのルールはあるにせよ、職員も利用者の皆さんも、ご家族もそれぞれが「自分らしく過ごせる」雰囲気づくりをまずは目指して今後もやっていきたいと、この場で決意をしてコラムを閉じたいと思います。最後まで読んで頂きありがとうございました。